

吾妻山

○概況

吾妻山では地震活動が、一時やや活発でした。
大穴火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

地震活動の状況

火山性地震は、11 日から 13 日にかけて一時的に増加しました。月合計回数は 110 回と 4 月（22 回）よりも多く、山体直下の浅いところを震源とする低周波地震も観測されました。地震は引き続き一切経山の南東側で発生しているとみられます。

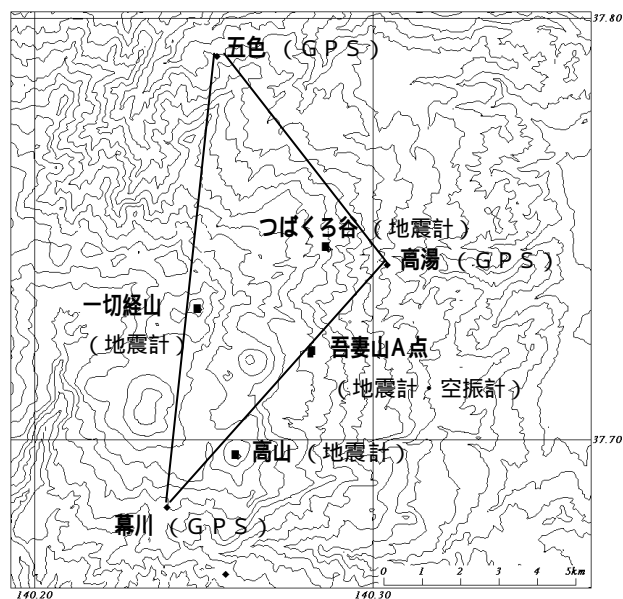
火山性微動、モホ面付近（深さ 30km 前後）が震源とみられる低周波地震は観測されませんでした。

噴気活動の状況等

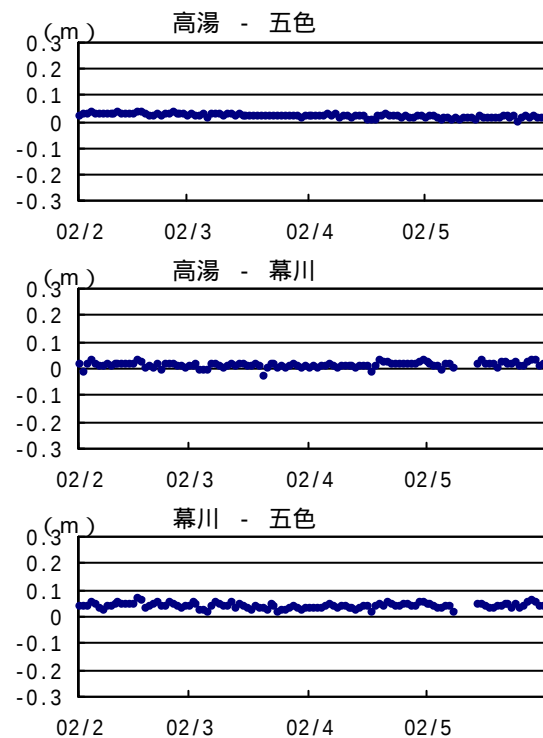
遠望観測（監視カメラ）では、大穴火口付近の噴気の状態に大きな変化はありませんでした。

地殻変動活動の状況

G P S による観測では、特に変化は認められませんでした。



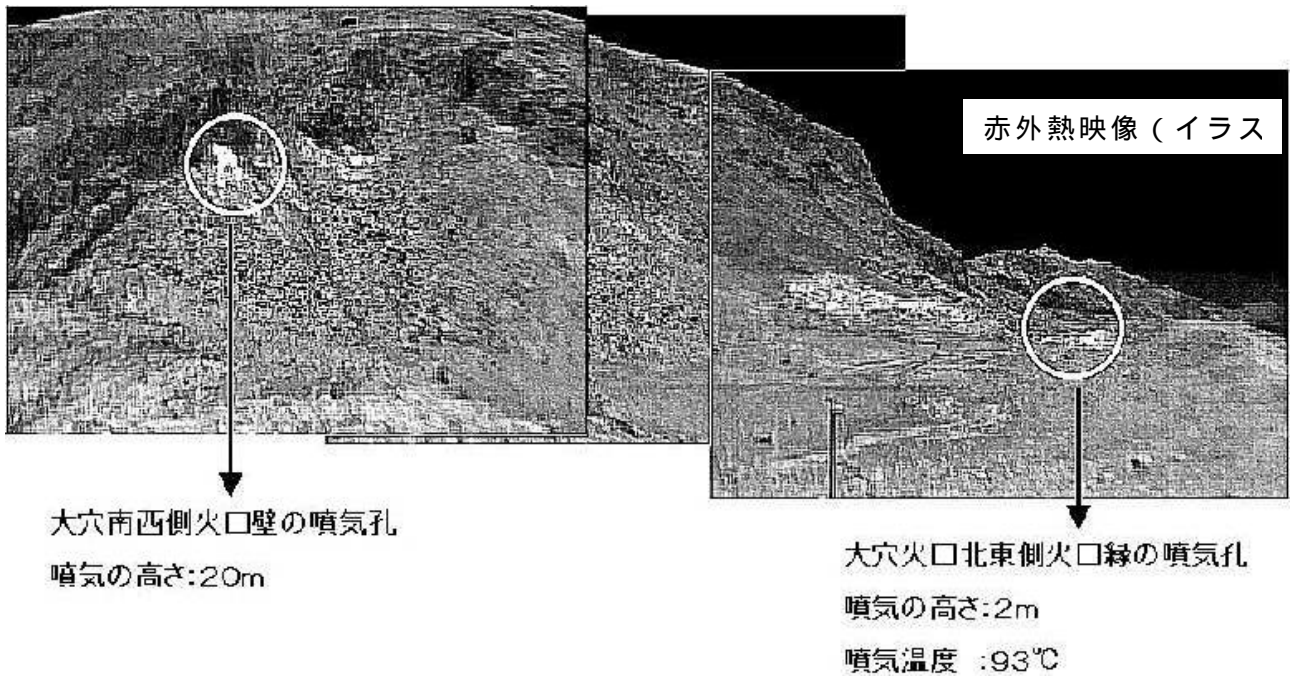
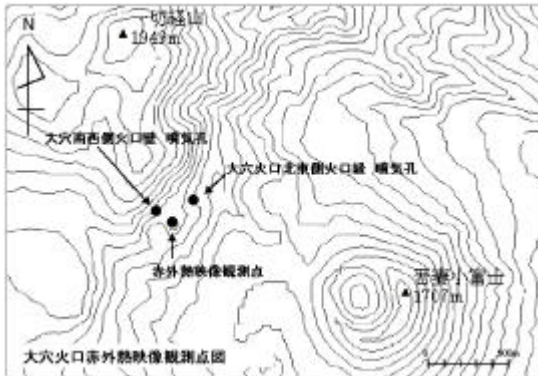
吾妻山観測点配置図



G P S 基線長変化図
(2002.2 ~ 2002.5)

現地観測

22 日に行った大穴火口付近の現地観測の結果、噴気の高さ、量など火口付近の状況に大きな変化はありませんでした。



白色の部分が高温であることを示しています。
丸で囲まれた噴気孔周辺で地熱が高いことがわかります。
地熱地帯の拡大、新たな噴気の出現などはみられませんでした。

吾妻山 活動一覧

1999/04/01～2002/05/31

